

京都府防災会議「地域防災の見直し部会」（京都府防災会議専門部会）
開催結果概要

1 開催日時

令和2年5月13日（水） 10時00分～12時00分

2 場所等

Web会議（事務局等 京都府職員福利厚生センター第1会議室）

3 出席委員

牧部会長、澤田委員、鈴木委員、多々納委員、藤田委員、笠原委員、三澤委員、三島委員、小野委員、小池委員

4 議事等の概要

Webを通じて、事務局から説明を聴取し、委員間で議論を行った。概要は次のとおり。

● 協議事項

(1) 関連事項報告

- 第三次京都府戦略的地震防災対策指針及び第三次京都府戦略的地震防災対策推進プランの策定について
- 京都府災害救助資源配分計画の策定について
- 避難所等における新型コロナウイルス感染症への対応について など

<委員からの主な意見>

- ・第三次京都府戦略的地震防災対策指針について、第二次指針とは異なり、重点的取組の内容を充実させ、モニタリングを行うこととしたことを明記してはどうか。
 - ・避難所における感染症対策について、京都府として市町村が負担した費用に対する財政出動があってもいいのではないか。
- ※ 関連事項報告について、各委員了承

(2) 協議

京都府地域防災計画の改定について

<委員からの主な意見>

- ・避難所における感染症発生時の対応について記載を追加しているが、「発生時」を具体化すべき。
 - ・普段からの感染症対策も記載してはどうか。
- ※ 協議事項について、各委員了承

● 報告事項

- 京都府災害時応急対応業務マニュアルの拡充について
- 本年度の水害対応について
 - ・水害等避難行動タイムラインの普及について
 - ・災害時避難行動円滑化事業について
- 避難所等緊急実態調査について
- 危機管理センターの整備について
- 総合防災情報システムの整備について など

<委員からの主な意見>

- ・避難所等緊急実態調査の結果を受けて、指定緊急避難場所に行けない場合はどうするかなどの検討に生かすべき。この点、例えば水害等避難行動タイムラインの作成に当たり、次善の避難場所の検討に活用できると考えられる。
 - ・総合防災情報システムの整備について、クラウド化をしても停電による通信障害のリスクが生じるなど、必ずしもネットワークの強靱化につながらないので対策が必要。
- ※ 報告事項について、各委員了承